

## 日印海上保安機関交流の経緯

### ○ 交流のきっかけ

平成 11 年に発生した「アロンドラ・レインボー号事件<sup>(注)</sup>」を契機に両機関の協力を開始。

平成 12 年以降、ほぼ毎年、両長官の相互訪問及び長官級会談、巡視船の相互訪問及び連携訓練を行う等交流を深めている。

<sup>(注)</sup> 日本の商船会社運航のタンカー「アロンドラ・レインボー号」がマラ

ッカ海峡で海賊に襲われ、船・積荷を奪われるが、後にインド沿岸警備隊が船舶及び海賊グループを捕捉。



アロンドラ・レインボー号を追跡する  
インド沿岸警備隊巡視船

### ○ 最近の両長官及び巡視船相互訪問の状況

- ・平成 12 年 4 月： インド沿岸警備隊デシルバ長官が荒井長官を表敬訪問。
- ・平成 12 年 11 月： 巡視船「しきしま」チェンナイ訪問、海賊対策連携訓練実施。  
同時期に訪印した荒井長官がインド沿岸警備隊デシルバ長官と会談。
- ・平成 13 年 5 月： インド沿岸警備隊「サンGRAM」海上保安庁観閲式に参加、帰路、第十管区海上保安本部（鹿児島）と合同救難訓練実施。  
同時期に訪日したインド沿岸警備隊シン長官が縄野長官と会談、海上保安庁観閲式に参列。
- ・平成 14 年 11 月： 巡視船「やしま」チェンナイ訪問、搜索救難連携訓練実施。
- ・平成 15 年 9 月： インド沿岸警備隊「サンGRAM」神戸訪問、第五管区海上保安本部と海難救助及び海賊対策訓練等実施。  
同時期に訪日したインド沿岸警備隊メッタ長官が深谷長官と会談。
- ・平成 16 年 11 月： 巡視船「みずほ」ムンバイ訪問、海賊対策訓練を実施。
- ・平成 17 年 1 月： 石川長官が訪印、インド沿岸警備隊シン長官を表敬訪問。
- ・平成 17 年 11 月： インド沿岸警備隊「サマール」門司訪問、第七管区海上保安本部と海難救助及び海賊対策訓練等実施。  
同時期に訪日したインド沿岸警備隊シン長官が石川長官を表敬訪問。

(参考) 平成 18 年 7 月 23 日から 25 日までの間、海上保安大学校練習船「こじま」が初めてインド・コーチンを訪問し、インド沿岸警備隊の施設見学やスポーツ交流等を通じ、交流を深める予定。



合同訓練を行う両国巡視船(手前:海上保安庁巡視船、奥:インド沿岸警備隊巡視船)